

第5章 振り返り報告会議の実施概要

【西表島 | 船浮】

島あっちい事業終了を見据えたロードマップの中間策定				離島名: 西表島(船浮)	
3年後の目標	地域ガイドの育成と、地域連携の京間			数値目標	新規ガイド1名以上育成 宿泊施設1施設の参加
3か年ロードマップ	2019年度		2020年度		2021年度
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月 10~3月
戦略	戦略作り		新人ガイドの育成と地域民泊の参入		ガイドと宿泊体制の確立
①売上目標	ロードマップの策定		売上50万円獲得		売上200万円獲得
②数値指標 民泊の1件の参加 ガイド1名の育成	ロードマップの策定		民泊1軒の参加 新人ガイド1名以上の選出 年間受け入れ50名(島あっちい)		民泊2軒体制の稼働 ガイド2名以上の体制構築 年間受け入れ200名(島あっちい)
③地域民泊の参入 民泊合計2軒の稼働	ロードマップの策定		民泊1軒の参加 民泊参加希望者の募集 開業に伴う支援		民泊の自営化支援施策 コンプライアンス研修の実施 高稼働地域への研修実施
④新人ガイドの育成 島あっちいの受け入れ10回	ロードマップの策定		新人ガイド1名以上の選出 新人ガイドで島あっちいツアーを3回担当 1回以上外部ガイド講習への参加		外部のガイド研修への参加 島あっちいの受け入れ10回
⑤新規参入ガイド・民泊業者の販路の拡大 県外販売業者3社とのマッチング	ロードマップの策定		外部販売体制の構築支援 旅行社/OTAとのマッチングを1回実施 販売講習(OTA研修)などの実施		県外業者3社とのマッチングの実施 島あっちい以外の県外向けガイド販売開始

10

【小浜島】

島あっちい事業終了を見据えたロードマップの中間策定				離島名: 小浜島	
3年後の目標	小浜島の観光商品を増やして、収益の安定化を図る			数値目標	年間売上約200万円
3か年ロードマップ	2019年度		2020年度		2021年度
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月 10~3月
戦略	収益化に向けた事業の土台作り		収益基盤の構築		収益基盤の確立と拡大
①売上目標	ロードマップの策定		売上約100万円獲得		売上約200万円獲得
②数値指標	ロードマップの策定		集客割合 ┌ 島あっちい集客(50人) └ 自主販売(200人) 平均人数:1件あたり2名 平均単価:4,000円		集客割合 ┌ 島あっちい集客(40人) └ 自主販売(400人) 平均人数:1件あたり2名 平均単価:4,000円 ■SNSのフォロワー1,500名の獲得
③差別化されたコンテンツ造成	島あっちいを活用した体験プログラムの開発 (例: ナイトツアー、エコガイド、SUPなど)		島あっちいの状況を踏まえたプログラムのキラコンテンツ化を実施 (1~3商品程度) (例: ナイトツアーなど)		周辺離島との連携商品の検討 島内観光事業者との連携商品の検討
⑤代理店販売サイトの活用	OTAサイトの活用検討		OTAサイトとの契約及び販売		OTAサイトを活用して販売 他OTAサイト展開の検討
⑥島内観光事業者の育成と育成講師資格の取得	島民の協力の呼びかけ コンプラ研修の受講		小浜島観光事業者連絡協議会の活動参加 ガイド届出登録資格の取得 自営化支援施策へ参加		小浜島観光事業者連絡協議会の活動参加

第5章 振り返り報告会議の実施概要

【黒島】

島あっちい事業終了を見据えたロードマップの中間策定				離島名：黒島		
3年後の目標	来島者の安定化と観光基盤の構築				数値目標	売上780万円
3か年ロードマップ	2019年度		2020年度		2021年度	
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月
戦略	収益化に向けた準備期間		収益基盤の構築		収益基盤の確立と拡大	
①売上目標	売上50万円獲得		売上300万円獲得		売上780万円獲得	
②数値指標	旅行会社3社とマッチング 自主販売ツアー1本以上		旅行会社マッチング5回 自主販売ツアー3本以上 年間黒島宿泊数：300泊 平均消費単価：約10000円 ※内訳 宿泊7000+体験3000円		旅行会社マッチング5回 自主販売ツアー3本以上 年間黒島宿泊数：600泊 平均消費単価：約13000円 ※内訳 宿泊7000+体験3000円 お土産2000円+飲食1000円	
③観光商品作り	島あっちいを活用した観光商品のトライアル ①星空観察及び夜の動植物ナイトツアー ②マリントラック(マンタ観察) ③集落散策		1点突破型の絶対売れる観光商品作り 例1 交流会BBQ&三條ライブ 例2 星空観察及び夜の動植物ナイトツアー		体験プログラムの受入れ体制構築 ・ガイド育成 ・悪天候時の代替え商品開発	
④ファン獲得と情報発信	ファンとの継続的なコンタクトを取る ・SNSなど情報発信 ・島外(県外)でのイベント開催		ファンとの継続的なコンタクトを取る ・SNSなど情報発信 ・島外(県外/県内)でのイベント開催		ファンとの継続的なコンタクトを取る ・SNSなど情報発信 ・島外(県外/県内)でのイベント開催	
⑤商品販売	黒島の認知拡大のための仕組みづくり ・黒島観光の紹介WEBページ開設 ・旅行会社マッチングによる商品販売 ・フェリー会社契約による販売体制		黒島の観光体験販売の仕組みづくり ・OTAサイトへ商品掲載 ・旅行会社を通じた商品販売 ・島あっちいのフリータイムでの販売体制		黒島の観光体験販売の仕組みづくり ・OTAサイトへ商品掲載 ・旅行会社を通じた商品販売 ・島あっちいのフリータイムでの販売体制	

【与那国島】

島あっちい事業終了を見据えたロードマップの中間策定				離島名：与那国島		
3年後の目標	観光協会の売上及び経済波及効果の向上と、観光人材の育成				数値目標	観光協会 3名以上 経済波及効果 220万円+OTA売上
3か年ロードマップ	2019年度(R1)		2020年度(R2)		2021年度(R3)	
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月
戦略	島あっちい事業を通じて 経済波及効果を測り、次年度の目標設定		自立化に向けた旅行会社や OTAサイトとのマッチング強化		R4年度以降を見据えた 安定した販売体制の構築	
①売上目標	経済波及効果100万円以上		経済波及効果220万円以上		経済波及効果220万円+OTA売上	
②数値指標	【島あっちい事業】 年間人泊数：116人泊(単価：17,000円) ①宿泊単価：6,500円 ②コーディネーター手数料：2000円 ③バスによる島内散策：4000円 ④体験費：平均4500円 =想定経済効果：1,972,000円		【島あっちい事業】 年間人泊数：130人泊×単価：17,000円 =想定経済効果：2,210,000円		【島あっちい事業】 年間人泊数：130人泊×単価：17,000円 =想定経済効果：2,210,000円 ・OTAで体験商品15件/販売30件以上 ※観光協会が運用し観光事業者を集約	
③観光商品作り	島あっちいを活用した、体験プログラムの開発 (星空観察、カジキ釣り、長命草の活用など)		①島あっちいで体験プログラム開発 (コナグニウマの乗馬体験、バヤオ釣り、 星空観察、長命草の活用など) ②体験プログラムの満足度目標：4.5pt以上		①島あっちいで体験プログラム開発 (コナグニウマの乗馬体験、バヤオ釣り、 星空観察、長命草の活用など) ②体験プログラムの満足度目標：4.5pt以上	
④商品販売	※R1島あっちい事業における販売体制支援は無し		①ツアー満足度目標：4.5pt ②観光協会の法人化		①ツアー満足度目標：4.5pt ②旅行会社やOTAとのマッチング	
⑤人材確保及び人材育成	①観光協会の人材確保。目標3名体制。 ②伊豆名島の研修ツアー参加 ③平山様の講演会参加		①観光協会の人材確保。目標3名体制。 ②OTAサイトの活用を検討 ③島内でガイド研修を行い、ガイド人材の発掘		①観光協会の人材確保。目標3名体制。 ②OTAサイトの活用を検討	

第 5 章 振り返り報告会議の実施概要

第 4 項 総括

今年度から取り入れたロードマップ設計については、各離島の状況に合わせて、目標設定をする事ができた。今後、令和 2 年度、3 年度に向けてロードマップをもとに、地域の観光振興や自走化に向けてアクションプランに落とし込むだけでなく、実行するところまでマネジメントする必要がある。

また、進捗管理においては、中間振り返り会の際に、ロードマップや自走化支援施策の再確認し、各離島に応じた見直しをすることで柔軟に支援していく必要がある。

離島によってはコーディネーターの人材不足が問題になった。本事業ではコーディネーターが必要となるため、ツアーが実施できなかった離島もあり大きな課題が残った。今後は観光協会やコーディネーターと人材確保につながる具体策を話し合う必要がある。

最後に、このロードマップを活用するにあたり、各離島が本事業終了後も自走化できることを見越した目標を設定し、PDCA（計画、実行、評価、改善）を確認しながら導いていく必要がある。

第5章 振り返り報告会議の実施概要

第2節 各離島の振り返り会報告

第1項 目的

今年度の島あっちい事業の定量面と定性面を振り返り、その成果や課題を抽出する。その内容を基に、自走化により近づくロードマップの策定を行い来年度に備える。

第2項 実施概要

時期：2020年1月下旬～3月末迄

対象：島あっちい事業参加全離島

形式：各離島訪問形式で2時間程度実施

《内容》

1. 今年度の振り返り

- ・定量面（過去3ヵ年ツアー造成数/定員数/送客数/応募数×離島別&全離島）
- ・定性面（商品開発、県外講師、相互ツアー、旅行会社マッチング、その他）
- ・上記2点をふまえてコーディネーターとプロマネ間での振り返り意見交換(課題抽出)

2. 残り2年の自走化に向けたロードマップの内容すり合わせと合意形成

- ・ロードマップの目標確認と令和2年度の早期アクションプラン内容確認
- ・ロードマップの目標、内容の合意形成

3. 次年度の変更点の共有とツアー造成

- ・事業全体の助成費負担の変動によるエントリー数の影響データ説明
- ・自走化に向けた「1点突破型 観光商品」の洗い出し

第5章 振り返り報告会議の実施概要

【振り返り会資料】（例：南大東島）

令和元年度 離島観光・交流促進事業 「島あっちい」事業の最終振り返り会資料

【南大東島】



今年度の振り返りと残り2年の
自走化に向けたロードマップ作成。

協同企業体：(株)パム・コークリエーション / (株)ジャンボツアーズ / (株)オリエンタルコンサルタンツ
協力会社：(株)エイチ・アイ・エス沖縄 / (株)中央ツアーリスト / (株)沖縄ツアーリスト / (株)国際旅行社 / (株)日本旅行沖縄 / (株)JTB沖縄
協力団体：一般社団法人沖縄体験観光協会 / 星空案内人運営機構 / NPO法人離島経済新聞社

次第

【内容】

第一部 今年度の振り返り

1. 定量面（過去3カ年ツアー造成数/定員数/送客数/応募状況/アンケート調査結果）
2. 定性面（商品開発、県外講師、相互ツアー、旅行会社マッチング、他離島の状況）

第二部 残り2年の自走化に向けたロードマップの内容すり合わせと合意形成

1. ロードマップの目標確認と令和2年度の早期アクションプラン内容確認
2. ロードマップの目標、内容の合意形成

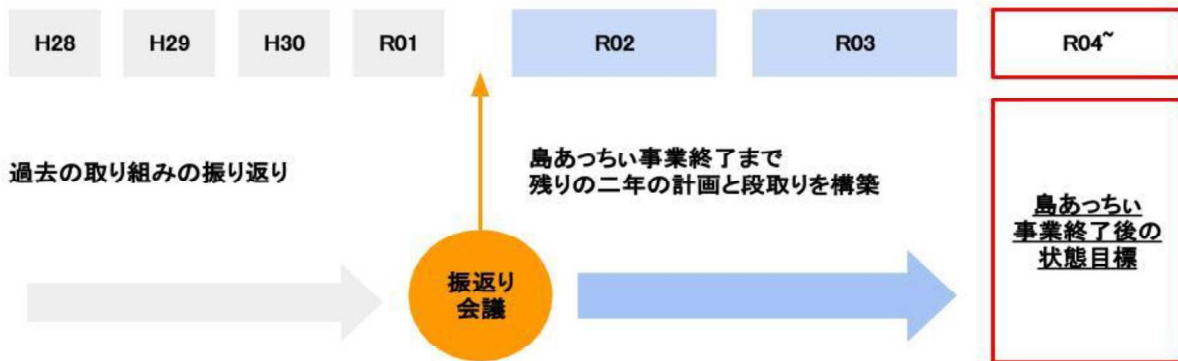
第三部 次年度の事業の準備

1. 自己負担5割へ変更するにあたり、送客人数の影響について
※今年度の応募傾向
2. エントリーを獲得する為の取り組みと確実に売れる「1点突破型商品」の洗い出し
3. 次年度の早期募集開始及びツアー受入れに向けたツアー造成
4. 自走化支援施策のヒアリング

第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り

【R02年度の振り返り会の意義】



島あっちい事業終了後の状態目標をイメージして、
残り二年の計画を考える機会とします。

3

①今年度の振り返り

1. 定量面(過去2カ年ツアー一造成数/定員数/送客数) 1/31日時点 ※送客実績は1/24出発迄の集計値

実績		7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
R1 4割 補助	造成定員数	36	36	27	27	32	27	50	81	32	348
	造成ツアー一本数	4	4	3	3	4	3	6	6	4	37
	送客実績	21	23	26	23	20	25	15	0	0	153
	催行率	58%	64%	96%	85%	63%	93%	30%	0%	0%	44%
H30 3-4割 補助	造成定員数	9	18	27	27	45	18	27	0	0	171
	造成ツアー一本数	1	2	3	3	5	2	3	0	0	19
	送客実績	0	8	22	22	39	15	27	0	0	133
	催行率	0%	44%	81%	81%	87%	83%	100%	0%	0%	78%

1. 事業を通じての定量的な変化

- ・通期を通じて、安定的なプラン造成が出来、前年度を超える送客実績となっている。
- ・昨年より、ターゲットを絞ったプランを造成しコアなターゲット向けプラン(釣り)をより強化出来てきた。
- ・安定的な集客と満足度の高さは、昨年同様レベルの高さが伺える。また桃原さん以外のスタッフが対応しても、満足度は高い傾向にある。
- ・島全体で「島あっちい」の受入れ協力的である。

2. 課題と今後の展開

- ・宿泊先の改修(ソフト面)から少しずつ、無理のない形で慎重に進める。
- ・スタッフ増員。
- ・南北大東の周遊ツアーを実現させる。

4

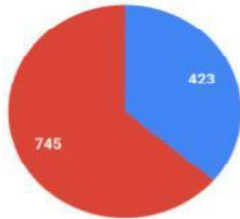
第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り

参加者属性(全体/離島別) ※2020年1月31日締め切り時点

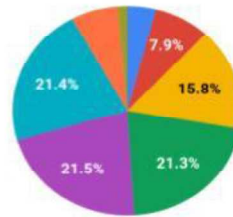
全体参加者属性 ※総参加者数:1,179人

性別



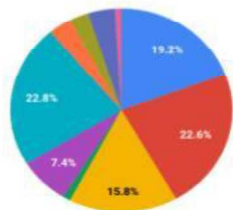
● 男性 ● 女性

年代



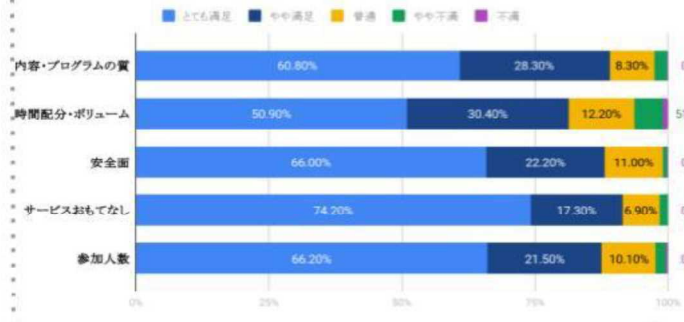
● 10代 ● 20代 ● 30代 ● 40代
● 50代 ● 60代 ● 70代 ● 80代以上

参加形態



● ひとり ● 夫婦 ● 子供連れ ● 三世代家族
● その他家族(両親兄弟等) ● 友人・知人 ● 恋人
● 仕事仲間 ● 地域の団体・趣味のサークル ● その他

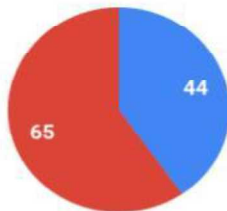
満足度調査



①今年度の振り返り

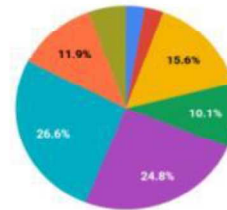
南大東島参加者属性 ※総参加者数:109人

性別



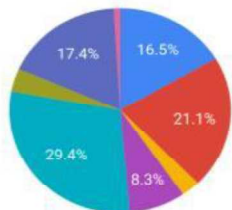
● 男性 ● 女性

年代



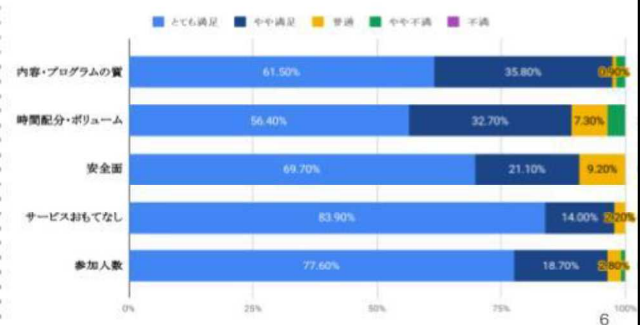
● 10代 ● 20代 ● 30代 ● 40代
● 50代 ● 60代 ● 70代 ● 80代以上

参加形態



● ひとり ● 夫婦 ● 子供連れ ● 三世代家族
● その他家族(両親兄弟等) ● 友人・知人 ● 恋人
● 仕事仲間 ● 地域の団体・趣味のサークル ● その他

満足度調査



第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り

アンケート調査結果 ※1月31日迄の集計分

催行したツアーの項目別満足度 ※各項目5段階評価の平均点の合計値(各離島↔全体平均比較)

満足度	サンプル数	内容	時間配分	安全面	おもてなし	適正参加人数	総合点数
南大東島	111	4.57	4.42	4.61	4.91	4.7	4.6
全体平均	1135	4.5	4.3	4.5	4.7	4.5	4.5

全離島の催行したツアーの満足度ランキング※各項目5段階評価の平均点の合計値4.5以上かつサンプル数

満足度	サンプル数	内容	時間配分	安全面	おもてなし	適正参加人数	総合点数
石垣島 米原	10	4.8	4.8	4.8	4.9	5	4.9
渡嘉敷島	67	4.8	4.6	4.8	4.9	4.7	4.8
多良間島	31	4.4	4.5	4.8	5	4.7	4.7
南大東島	111	4.57	4.42	4.61	4.91	4.7	4.6
伊平屋島	75	4.7	4.4	4.6	5	4.3	4.6
伊是名島	146	4.7	4.4	4.6	4.8	4.5	4.6
水納島	28	4.6	4.6	4.7	4.7	4.3	4.6
宮古島 さるか	19	4.4	4.5	4.5	4.7	4.5	4.5
久高島	103	4.4	4.3	4.5	4.7	4.5	4.5
西表島 船浮	42	4.6	4.2	4.5	4.5	4.6	4.5
西表島 祖納	56	4.5	4.1	4.7	4.5	4.5	4.5

7

①今年度の振り返り

アンケート調査結果 ※1月31日迄の集計分

催行したツアーごとの満足度アンケート調査 ※集計したアンケートのツアーコード未入力の方はカウントしていません。

各離島	ツアーコード	ツアー名	満足度					参加人数	料金
			参考数	内容	時間配分	安全面	おもてなし		妥当な金額
	md108	ターンム農家が教える！収穫から美味しく食べれる料理まで♪	16	4.50	4.38	4.44	4.81	4.80	49,307
	md710	<家族連れ大歓迎！>カボチャ(南瓜)農家が伝授！世界に1つのカボチャを作りますか？～南大東で種植えしたカボチャを収穫後あなたの手元へお届け～	9	4.50	4.50	4.50	4.63	4.43	57,143
	md912	<女子限定>秋の風物詩！納涼まつり「ボロジノフェア」に集合♪	1	5.00	4.00	5.00	5.00	5.00	60,000
	md916	南大東の名所を巡るサイクリングツアーで風を感じながら走ろう♪	4	4.00	4.00	4.00	4.25	4.00	51,650
	md918	大東月桃で自分だけの月桃工芸品作り&島野菜を使った料理体験	8	4.50	4.75	4.88	8.00	4.75	—

7

第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り

アンケート調査結果 ※1月31日迄の集計分

催行した体験プログラムの満足度アンケート調査

各離島		料金			体験プログラム					
体験コード	体験名	最大	最少	平均	時間配分 ボリューム	安全 面	サービス おもてなし	妥当な 参加人数	平均 満足度	参考数
md0118	サイクリング島内一周	8,000	1,000	5,200	5.0	4.5	5.0	5.0	4.6	5
md0403	磯釣り	8,000	1,000	5,667	3.7	4.2	5.0	4.5	5.0	6
md0501	星野洞&文化センター見学	32,000	1,000	3,553	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	40
md1002	ホームビジット	6,500	2,500	5,788	4.7	5.0	5.0	5.0	4.9	9
md109	最新版島内観光	10,000	6,000	7,250	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	17
md117	プチ観光+星野洞	6,000	1,000	3,118	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	42
md504	月桃工芸品作り	5,000	1,500	2,804	5.0	5.0	5.0	5.0	5.0	16
md505	豊年祭	5,000	2,000	2,944	4.8	4.8	4.8	4.8	4.3	17
md509	伝統芸能 八丈太鼓 料金改定版	50,000	2,300	15,075	5.0	5.0	4.8	4.8	4.5	17
md706	ターンム収穫体験(お土産付き)	10,000	5,000	6,882	5.0	5.0	5.0	5.0	4.8	21
md710	かぼちゃ種植え体験(発送付き)	25,000	5,000	9,111	5.0	4.7	5.0	5.0	4.7	9

8

①今年度の振り返り

アンケート調査結果 ※1月31日迄の集計分

全離島の催行した体験プログラムのジャンル別満足度平均アンケート調査

体験プログラム						
ジャンル	参考数	時間配分 ボリューム	安全面	サービス	参加人数	全体の 満足度
島内散策・地域探検	645	4.88	4.85	4.94	4.59	4.82
ナイトツアー	253	3.38	4.75	4.93	3.84	4.15
動物・植物観察	60	4.91	4.74	5.00	4.80	4.80
漁業・釣り体験	85	4.86	4.80	5.00	4.51	4.83
文化体験	132	4.90	4.81	4.88	4.91	4.93
グルメ・料理体験	178	4.69	4.73	4.97	4.50	4.57
農業体験	20	5.00	5.00	5.00	5.00	4.82
マリン・ビーチ	484	4.63	4.74	4.98	4.27	4.77
島内イベント	77	4.89	4.62	5.00	4.73	4.75
その他体験	794	4.76	4.76	4.97	4.33	4.58

9

第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り 2.定性面(令和元年度の自走化支援施策)

■①各種ガイド養成、体験の質の向上

前年度に引き続いてのガイド養成メニューに加え、参加者アンケートを参考に研修を追加。**域内消費額の向上に繋げる。**
 加えて、旅行商品化に向けたコンプライアンス研修や、民泊の受入態勢の構築・サポートも実施。

ナイトプログラムの造成



ほしぞら案内人による
星空ガイド講習
山形大学の「星空案内人認定資格」を保有する、県内の案内人による星空ガイドレクチャー。

自然体験プログラムの造成



沖縄体験観光協会による
ネイチャーガイド講習
(一社)沖縄体験観光協会に加盟している県内ガイドによる、ネイチャーガイド講習。

島料理体験の質向上



地産食材での料理講習
料理研究家の伊是名カエ氏(及び所属の料理講師)を招聘。**アンケートで多数挙がった「地元食材の食事を楽しめたかった」等の意見を参考。**
 ※久米島にて実施実績あり

コンプライアンス研修



旅行商品化に向けたリスクマネジメント・コンプライアンス研修等
 【講師】池原 和也 氏(JTB沖縄 交流営業部 交流営業課)

民泊支援

一般社団法人沖縄体験観光協会

民泊を推進する地域での立ち上げ支援や受入体制強化についての研修
 【講師】中村 圭一郎 氏(観光プロデューサー)／小林 政文 氏(地域ファシリテーター)

■②『事業者間での相互ツアー』の継続+インターン形式相互ツアー実施(どちらか一方のみ参加可能)

満足度と各離島の声を参考に受入れ離島を選定。前年度実施内容の継続実施に加え、今年度は新たに、通常のツアー実施時に運営サポート要因として現場対応を習得する「**インターンシップ形式**」を取り入れる。

事業者間での相互ツアー(前年度継続)

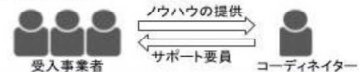


■前年度の成果
各島が抱える課題の解決に向けた様々な**情報共有の実施**、コーディネーター同士の**関係性構築を推進**
 ■今年度の取組
 ・「**民泊の受け入れ態勢強化**」にも繋がるよう、民泊推進地域での受け入れを実施。
 ・各民泊にて実施している「**雨天時の体験プログラム**」の横展開を図る。

インターンシップ形式での受入実施



■取組概要
 ・事業者間での交流のみならず、実際にお客様を受入れる現場を**運営サポート要員として体験**。
 ・準備、運営からツアー中の臨機応変な現場対応を習得、組織力の向上を図る。
 ■想定受入れ離島
 久米島、渡嘉敷島、伊江島、等



10

①今年度の振り返り 2.定性面(令和元年度の自走化支援施策)

■③自主販売機会の創出

各離島からの声として「造成したツアーについて具体的な販売のプロセス」や「必要な資格」等を知りたいとの意見が多数挙げられた。不明点の解消サポートも含め、旅行社等とのマッチングを行い、**実際の自主販売に結び付ける機会**を創出する。

旅行社ツアー販売担当招聘

必要保有資格など、パッケージ化までのアドバイスを実施。



プログラム体験販売担当者の招聘

必要保有資格や販売サイト登録方法、運用方法についてレクチャー、販売支援を実施



■④地域連携・外部専門家招聘

県内外各地域にて活躍する「**地域力創造アドバイザー**」や**経験豊富な「地域コーディネーター**」を招聘。
 販売促進支援施策の実施のみならず、地域連携に必要な場づくりや垣根を超えた連携機会の創出を狙う。

全国の離島の課題解決と事例紹介

離島専門コンサルタントによる講習



一般社団法人 離島総合研究所
代表理事
上田 嘉通 氏

県外の離島で活躍する「地域コーディネーター」講師による地域連携ノウハウ研修会

食を交えた島の認知度向上実績の講習



平山旅館 女将
平山 宏美 氏

「観光と環境の両立」を目指す実践事例の講習



誇れるふるさとネットワーク
池田 龍介 氏

11

第5章 振り返り報告会議の実施概要

①今年度の振り返り 2.定性面(他離島の一部事例紹介)

久高島の自主販売ツアー

- ・12/31出発の初日の出観察ツアー
- ・コーディネーターが自主的に旅行会社へ営業し販売
- ・島あっちいツアーと同じ体験プログラムを含めたツアー



伊是名島の自主販売プログラム

- ・アクティビティジャパンのファムトリップを実施
- ・マッチング後約10日後に商品販売



黒島の自主販売ツアー及び体験プログラム

- ・JAPAWALKのファムトリップを実施
- ・3月末までに販売に向けて契約中



久米島の自主販売プログラム

- ・アクティビティジャパンのファムトリップを実施
- ・マッチング後約10日後に商品販売



13

①今年度の振り返り 2.定性面(他離島の一部事例紹介)

多良間島の観光人材発掘の機会

- ・エコガイド研修を島民向けに実施
- ・参加者から複数名、島あっちい事業の関与に興味を持ち人材不足課題の解決のきっかけを作る



渡嘉敷島の自主的なガイド研修会の開催

- ・島あっちい事業外の取り組みとして、渡嘉敷島のコーディネーターを中心にガイド研修の呼びかけ
- ・事業以外での離島間相互交流

【概要】

主催：ホールアース自然学校沖縄校 がじゅまる自然学校
 開催日：2020年3月16日(月)～18日(水) <3日間>
 対象：エコツアーガイドや自然体験活動に興味、関心のある18歳以上の方(民泊受け入れ民家、マリン事業者、自然体験ガイド、学生等)
 会場：国立沖縄青少年交流の家(渡嘉敷島)
 講師：小林 政文(がじゅまる自然学校代表)
 池松 来(渡嘉敷自然塾/sunny coral)

粟国島の人材確保の取り組み

- ・島内人材不足の対策として粟国島が学生と一緒に島あっちいを取組む
- ・将来の観光人材確保のきっかけを事業を通じて創った



伊江島観光協会の体制構築支援※島あっちい事業外

- ・昨年度のコーディネーター退職による受入れ不可の課題を解決及び、コーディネーター育成を目的として人材出向
- ・令和元年度は0本予定していたが、4本のツアーを造成



13